

太田川水系をネットワークする情報誌

てくてく太田川



2004年創刊の「てくてく太田川」。早くも創刊10周年です。色々な発見、色々な方との出会いがありました。これからも、太田川情報編集局のメンバーが、てくてく歩きながら、のんびり、ゆっくりと太田川水系の各地取材していきますので、今後ともよろしくお願いします。

小野田河川公園

これからも、
てくてくと。



私たちは磐田南高校地学部地震気象班は平成23年8月に磐田市太田川河口の河川改修工事現場から津波堆積物らしき砂礫層を発見しました。しかし、この砂礫層は太田川に近いことから洪水による堆積の可能性もあります。そこでこの砂礫層が本当に津波堆積物なのか、それとも洪水堆積物なのかを検証し、さらに津波堆積物であれば、この津波を起こした歴史地震の年代を推定することになりました。

方法は砂礫層を現在の遠州灘の海浜砂礫、太田川の河床砂礫と比較しました。比較項目は礫の種類・円磨度・球形状・形状・分類・砂の粒度組成・鉱物組成・重鉱物組成・ガーネットの化学組成です。また、含まれる貝化石の種を同定し、古環境や古地理を復元しました。

その結果、礫の種類・円磨度・砂の鉱物組成、ガーネットの化学組成のいずれも現在の遠州灘の海浜砂礫に近似し、太田川の河床砂礫とは異なっていました。また礫や砂の粒径は上流に行くほどに細粒化しており、貝化石の種は汽水〜海水棲でした。以上から砂礫層は太田川の洪水によるものではなく、遠州灘から遡上した津波堆積



物であると断定しました。また、含まれる木片の炭素14年代や土器の年代を調べたところ、350〜700年を示しました。この年代を南海トラフの歴史地震と照合させると、684年の白鳳地震の津波堆積物であることがわかりました。この津波堆積物は、東海地域の「白鳳東海地震」による津波を立証する初めての発見であり、「白鳳地震」が東南海・南海地域で時間差なく発生した三連動型地震の可能性を示唆しています。



太田川河口で津波堆積物を発見！

青島晃の

てくてく地質学講座

磐田南高等学校教諭 青島晃



祝 創刊10周年

川は生きている

編集局員 鈴木敦子



私は太田川水系の原野谷川に架かる陸美橋を渡って毎日通勤しています。日々川の様子を見ている。桜が咲く堤防や川面に濁流が流れる様子など良くも悪くも四季折々の川の姿があり、「川は本当に生きている」と思えます。

「てくてく太田川」と言うネーミングが好きです。情報局員は老若男女で視点も様々、一般目線での情報誌として多様で面白いものだったと思います。これからも時代に合った形で残っていけたらと思います。

活動を振り返って

編集局員 渡瀬 儔



11年前、袋井土木事務所の若い技術者の応援のもと、子どもたちと地域の大人たちと共に、太田川の美化活動、河川公園づくりには携わってありました。こうした中で、太田川情報編集局が発足するとの情報を得ましたので、局員に参加いたしました。太田川で印象に残るのは、太田川の源流と滝などの美しさ、自然に出来た淵、太田川ダム周辺、太田川のさくら等です。活動を通じて、太田川沿いには、太田川の恵みのもと、河川美化に努める多くのボランティア団体があることも知ると共に、太田川流域ネットワークキングの設立も経験しました。

《第9号の訂正とお詫び》

第9号4頁において、地図上で「埋め立てられている」と点線で記載された部分のうち、上流の一部を除き、現在も磐田中川として現存していました。訂正してお詫びいたします。

PHOTO 重田 健一

backnumber

- | | | | |
|------------------------------|-------|--------------------|-------|
| ★創刊号 | 2004年 | ★第7号 | 2008年 |
| ・太田川水系を歩く、出会う | | ・太田川に残る伝統漁法 | |
| ・歩けば五感が芽えてきます 他 | | ・太田川水系の魚と親しもう！ | |
| ★第2号 | 2004年 | ★第8号 | 2009年 |
| ・上流域を訪ねてみませんか？ | | ・特集 太田川ダム | |
| ・流域紹介 森町 他 | | ・太田川水系の公園へ出かけてみよう！ | |
| ★第3号 | 2005年 | ★第9号 | 2010年 |
| ・太田川上流域は自然と歴史の宝庫！ | | ・かわせみ湖特集 | |
| ・太田川をひとまたぎ(上流探訪) 他 | | ・川から生まれたまちづくり | |
| ★第4号 | 2005年 | ★第10号 | 2011年 |
| ・ボラの目線から見てみよう 他 | | ・はまばうを見に行こう！！ | |
| ★第5号 | 2006年 | ・川辺で遊ぼう！！ | |
| ・この指とまれウォーク第2弾 原野谷川「ならこの里」探訪 | | ・太田川の仲間たち | |
| ・太田川 今昔物語 他 | | ★第11号 | 2012年 |
| ★第6号 | 2007年 | ・原野谷川特集 | |
| ・出かけてみませんか？ 春の土手、桜を求めて | | ・ようこそ かわせみ湖へ！ | |
| ・再発見！太田川水系探訪 他 | | ・東海道七つの道 | |

バックナンバーの内容は、こちらからご覧いただけます。



てくてく太田川

検索

川は四季を写す鏡

編集局員 重田 健一



普段の散歩では、その景色が当たり前のようになっていて気付かないのですが、時折持参するカメラで撮った写真を並べて見ると、決して大袈裟ではないのだけれど、実に豊かな自然が広がっていることに驚きます。しかもそれと同じ風景には、二度とお目に掛かることができないことを思い知らされます。気持ちの良い川辺の散歩、明日も行ってみようかな。

編集局員及び掲載記事を募集しています！



ご意見、ご感想をお送りください。また、太田川水系の川に関する情報や、感動的な写真もあわせて募集します。太田川情報編集局事務局まで。

てくてく太田川

検索

みなさんの団体PR、川についての一言言・不満・課題・要望を誌面を通して発言してみませんか!? 編集会議では、新しい出会いや知識共有の場を提供します！

発行日 平成25年4月1日

発行者 静岡県袋井土木事務所
〒437-0042 袋井市山名町2番の1
TEL 0538-42-3289 FAX 0538-43-0919
E-mail : fukudo-kasen@pref.shizuoka.lg.jp
URL : http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki/fukuroi/

編集 太田川情報編集局 袋井土木事務所 河川改良課内

編集局員 磐田市 青島晃 安間美恵子 内山修作 大石佳典
袋井市 金原彩 重田健一 鈴木敦子 永田道 門名親宏 渡瀬儔 安藤一登
掛川市 安藤凱夫 大橋隆 金田修哉 清水國雄 中村仁美 野中大輔
森町 辻克美

事務局 内山 修作 さん
電話 090-7063-0022

JR磐田駅を南へ歩くと7分、東海道新幹線の南側を西から東に流れる磐田久保川に架かる「仙水橋」。ここから上流の約700mの区間が今回紹介する『おお空衆』の活動場所です。

平成12年、前の共同代表が活動を始めた頃、川の水は黒く汚れ、川中にはヘドロに半分埋れて、自転車等の大型ゴミが所狭しとある状態だったそうです。当初はそれらの大型ゴミを引き上げるのが主な活動で、自転車や小型オートバイは60を優に越える数を警察署の確認を受けた後に、市環境衛生課に処分を依頼しました。

その後、川底に沈んだ空き缶や茂みに潜み込んだゴミ等を手漕ぎボートを使って回収したり、20のペットボトルを利用して作った「ゴミ捕獲トラップ」を設置して、溜まった浮遊ゴミを回収したりといった活動を続けています。

磐田市街地近くに、多くの自然が残っています。それらを活かしながら、ジョギング路・散策路等を整備して、多くの人が自然に親しみ、人の集まる憩える場所になることを願っているとのことでした。(大石佳典)

お話をうかがった
田原公民館の山下館長 ▶

場所 磐田市田原公民館南側 P有
電話 0538-1351469 (田原公民館)
移動時間 7時~12時 13時~17時 (毎日)

(袋井土木事務所 久木 真次)

磐田市田原公民館の山下館長にお話を伺いました。桶ヶ谷川排水路(通称古川)のたもとに6基の木製水車があります(五基は平成16、20年の田原小学校六年生の有志が製作。一基は天竜林業高校から寄贈。平成23年に台風で六基全てが被害を受けた後、地元有志が廃物を利用し、再生したそうです。特に春がお薦めなので、訪ねてみてはいかがでしょうか。

田原水車の里 磐田市田原

太田川水系の河川

- | | | | |
|---------|----------|-----------|----------|
| 01 太田川 | 31 敷地川 | 32 小藪川 | 33 中沢川 |
| 02 ぼう僧川 | 34 一宮川 | 35 伏間川 | 36 瀬入川 |
| 03 今ノ浦川 | 37 三倉川 | 38 葛布川 | 39 大府川 |
| 04 古川 | 05 倉西川 | 06 磐田久保川 | 07 半ノ池川 |
| 08 安久路川 | 09 旧ぼう僧川 | 10 祝川 | 11 磐田田中川 |
| 12 原野谷川 | 13 蟹田川 | 14 小笠沢川 | 15 法多沢川 |
| 16 宇刈川 | 17 沖之川 | 18 逆川 | 19 馬込沢川 |
| 20 垂木川 | 21 家代川 | 22 西山沢川 | 23 東山沢川 |
| 24 倉真川 | 25 初馬川 | 26 掛川滝ノ谷川 | 27 掛川戸沢川 |
| 28 神代地川 | 29 海老名川 | | |

どこを流れているかわかるかな?

太田川水系イベント情報

- | | | | | | | | |
|--|--|---|--|---|---|---|---|
| ① 田原桜祭り
磐田市田原公民館
4月6日(土) 11:00 ~ 14:00頃
水車の上から桜の花びらが舞い落ちる風情を楽しめる
田原公民館 0538-35-4269 | ② ひょうたん池桜祭り
ひょうたん池
4月7日(日) 10:00 ~ 16:00
ミニSL・楽器演奏・ボート遊び・コーヒー・ポップコーン他販売
西貝公民館 0538-32-4853
守屋 0538-35-8706 | ③ 第12回見付宿のいい文化展
見付の町
4月20日(土) 10:00 ~ 17:00
4月21日(日) 10:00 ~ 16:00
手作り品・絵・華道・写真・陶芸品・書・演奏 etc... 参加60団体・個人
見付宿を考える会 0538-32-5784 | ④ 鯉のぼり飾り
いいとこ広場
4月28日(日) ~ 5月6日(月・振休)
新緑の山あいを150匹以上の鯉のぼり5月5日には、甘酒、新茶サービス
いいとこ広場事務局 0537-25-2462 | ⑤ 鯉のぼりあげ
大原新町公園
4月29日(月・祝) ~ 5月6日(月・振休)
10年以上続く恒例行事。幼稚園児が鯉のしっぽにつかまったり...
遠州ふくでohoっば村 0538-58-0171 | ⑥ ベッコウトンボ調査会
桶ヶ谷沼ビジターセンター
4月29日(月・祝)・5月3日(金・祝)
集合 9:30 調査 10:00 ~ 11:30
野路会、桶ヶ谷沼ビジターセンターと共催、桶ヶ谷沼周辺のベッコウトンボをカウントする活動
NPO法人 桶ヶ谷沼を考える会 0538-37-3888
桶ヶ谷沼ビジターセンター 0538-39-3022 | ⑦ 中川鯉のぼり掲揚
見付中川橋~新進橋(300m)
4月中旬~5月6日(月・振休)
鯉のぼり掲揚
今之浦川流域を美しくする会事務局 寺田 0538-32-8598 | ⑧ 天然ホテル鑑賞期間
いいとこ広場
5月下旬~6月中旬
山を背景に約250mに渡って乱舞、期間中に「ホテルを楽しむ会」を開催
いいとこ広場事務局 0537-25-2462 |
| ⑨ 第24回全国トンボ市民サミット
長野県駒ヶ根市大会
6月29日(土)・6月30日(日) 13:00 ~
ハッチョウトンボを育てる会が主催、磐田市と姉妹都市なので、多数参加したい
NPO法人 桶ヶ谷沼を考える会 0538-37-3888 | ⑩ ひょうたん祭り
ひょうたん池
8月3日(土)・または4日(日) 10:00 ~ 14:00
バーベキュー・流しそめん・ボート遊び・会費1,000円
西貝公民館 0538-32-4853
守屋 0538-35-8706 | ⑪ 中川アユのつかみ取り
見付中川橋南
8月上旬
街中を流れる中川でのアユのつかみどり
今之浦川流域を美しくする会事務局 寺田 0538-32-8598 | ⑫ エコフェスタ in ふくろい
メロブラザ周辺
11月頃
環境活動の紹介、エコロジー商品の展示、販売等
袋井市環境政策課 0538-44-3135 | ⑬ 西貝地区文化祭
西貝公民館
11月3日(日・祝) 9:00 ~ 15:00
地区民・舞台発表・作品展示、ひょうたん池年間行事写真展示・生き物展示・コーラス発表
西貝公民館 0538-32-4853 | ⑭ はらや親水公園まつり
原野谷川・西山橋上流・原谷親水公園
11月初旬 9:00 ~ 13:00
原谷区民を対象に親水公園にて大々的なイベントを開催
原野谷川をきれいにする会 会長竹下 080-1564-2993 | ⑮ 水仙植栽
国道見付新進橋~竜王橋
11月下旬
保育園児童とともに今之浦川堤防に水仙植栽
今之浦川流域を美しくする会事務局 寺田 0538-32-8598 | ⑯ 今之浦川津桜観桜会
新進橋~今之浦公園
平成26年2月下旬
今之浦川流域を美しくする会事務局 寺田 0538-32-8598 |



てくてく、のんびり、ゆつくりと
探してみよう!
太田川水系の魅力。



バイクに乗り、北へ向かう。アクティ森を少し過ぎ、天方茶業組合の建物へ向かう細い道を曲がると、川辺間に階段(石段)がある。そこでお昼を食べながら川の清流を眺めていると、心が洗われるようだ。時折、カワセミが青く光って美しく飛ぶ姿を見ることが出来る。
こんな時は、つい「あつ、カワセミだ」と声を発してしまふ。夏の暑い日は、足を川に浸すと気持ちが良い。(金原彩)

密かにダム愛好家などの人気を集めているダムカード。太田川ダムでも布中です。太田川ダムを訪れ、ダムのスケールの大きさを感じた思い出に、ダムカードはいかがですか。
(袋井土木事務所 鈴木 康規)

ふるさとの森を豊かに再生し、未来の子どもたちに本来の姿で引き継ぐことを目指し、掛川市倉真の源流域の森林を拠点に活動するNPO法人「時ノ森の森クラブ」が、平成25年度の予定は、随時ブログを更新中。(中村仁美)

活動 NPO 法人 時ノ森の森クラブ
掛川市倉真の森
住所 掛川市中宿113(事務所)
電話 0537-23-0412(松浦理事長宅)

太田川水系イベント情報

みんなで行こう!